

電気ショップ かの

テーマ

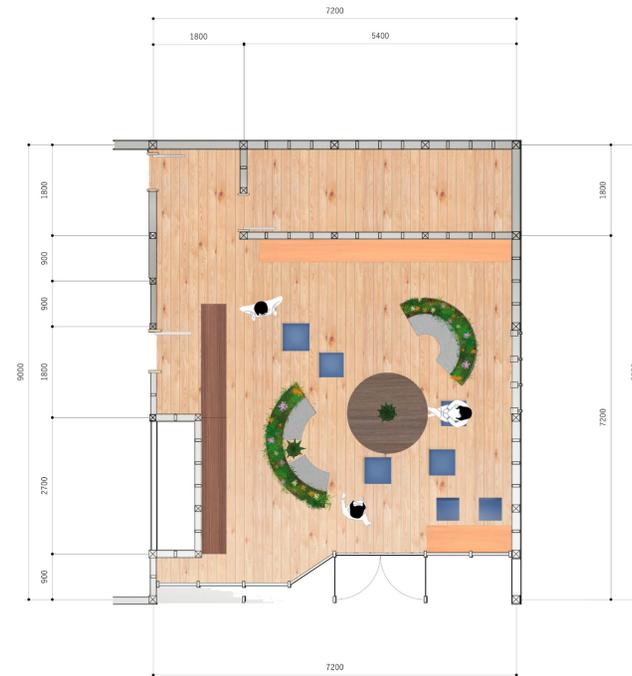
「十勝を照らす町の電気屋さん」

清水町は、近代日本経済の父と呼ばれた実業家「渋沢栄一」によって設立された十勝開墾合資会社が熊牛農場を開設したことに始まった。十勝平野の西部に位置している。「清水円山展望台」や「美蔓パノラマパーク」があったり、赤身肉の豊かな旨みが特徴の「十勝若牛」など、豊かな大地が育む畑作と酪農が盛んな自然に溢れた町。そんな自然豊かな町の中で、人との交流が少ないことに気が付いた。そこで「電気ショップ かの」が、十勝清水町に活気溢れ、町を照らす休憩所を提案する。自然に溢れた町を、人と人の繋がりを増やし、活性化などが期待できる。

イメージパース



平面図 S = 1/50



ープラン説明ー

- ・店内に緑を増やす
店内のイメージを明るくする。
- ・働く人とお客様の交流の場にする。
 - ①曲線がソファを使い、視線を遮らないレイアウトにする。
 - ②TVを置き、アットホームな空間にする。
 - ③壁面に収納型の棚を置いた。
真ん中にある机を囲み、自分の座りたい所に座ることができる。
みんなでリビングで団らんしているイメージ。
- ・大きい商品を無くし、タブレット型のカタログにする。
圧迫感がなくなり、入りやすい店内になる。

展開図 S = 1/100

看板

